

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	「障がい者週間」記念池田市民のつどい事業	財務会計上の事業名	「障がい者週間」記念池田市民のつどい事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031 1	財務会計上の短縮番号	2650
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障害者基本法に規定されている「障害者週間」12月3日～9日を記念し、障がい者の社会参加の促進と市民に幅広く障がい者に対する理解を深めてもらう。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)及び市民他
事業の手段・方法 (どのように)	障がい者団体を中心とする実行委員会にて企画と実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 56 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29	
事業費(千円)	200		200		200		308		30.0%	
主な内訳	障害者啓発行事委託料		150		150		150		100.0%	
	消耗品費		50		50		158		100.0%	
人件費(人・千円)	0.16	1,184	0.14	988	0.14	1,014	0.12	741	100.0%	
内訳	正職員	0.16	1,184	0.12	912	0.12	936	0.07	546	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00	0	0.02	76	0.02	78	0.05	195	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A	1,384		1,188		1,214		1,049		102.2%	
財源	国・府支出金	83		87		88		112		101.1%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	1,301		1,101		1,126		937		102.3%	
一般財源比率 C÷A	94.0%		92.7%		92.8%		89.3%		100.1%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	つどい実行委員会に委託済。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者(概数)	人	300	300	300	400	500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	参加者数が目標数に達しなかった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	企画等検討し、参加者の増を図る。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	市民文化会館から会場を保健福祉総合センターに変更し、啓発内容を身近なものにした。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者週間に「障がい者美術・作品展」を同時開催し、その表彰式典の開催を提案。	
現在抱える課題と対策	課題	参加者数が少ない。
	対策	障がい者週間に「障がい者美術・作品展」を同時開催し、その表彰式典の開催を提案。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	新企画の開催等、実行委員会と協力し、参加者増に努める。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者社会参加促進事業		財務会計上の事業名	障がい者社会参加促進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031	2	財務会計上の短縮番号	2655
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の自立と社会参加の促進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	障がい者福祉団体が企画するレクリエーション等を障がい者の社会参加事業として委託実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29	
事業費(千円)	1,892		1,803		1,828		2,898		101.4%	
主な内訳	障害者社会参加促進事業委託	1,843	1,779	1,828	1,844	102.8%				
	報償金	0	0	0	347	-				
	消耗品費				187	-				
人件費(人・千円)	0.05	370	0.04	304	0.14	702	0.65	4,290	350.0%	
内訳	正職員	0.05	370	0.04	304	0.04	312	0.45	3,510	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.00	0	0.00	0	0.10	390	0.20	780	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A	2,262		2,107		2,530		7,188		120.1%	
財源	国・府支出金	1,026		1,051		1,071		1,783		101.9%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	1,236		1,056		1,459		5,405		138.2%	
一般財源比率 C÷A	54.6%		50.1%		57.7%		75.2%		115.1%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	障害者団体に委託にて実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値	元年度
				(実績)	(実績)	(実績)	(H30)	(予定)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	件	15	13	13	15	15
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者	人	571	404	474	600	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	団体に加入する人を増やし、事業の参加者を増やす。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	事業数が減ったため、参加者も減少した。新規事業を企画し、参加者の増を目指す。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	80周年記念第1回障がい者美術作品展を開催。	
現在抱える課題と対策	課題	団体への加入者が少ない。
	対策	団体に加入するメリット等考え、加入者数を増やす。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者美術作品展開催することで、障がい者の社会参加を促進する。障がい者(児)の社会参加の促進を図るため、事業を継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者福祉団体補助事業		財務会計上の事業名	障がい者福祉団体補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031	3	財務会計上の短縮番号	2645
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	団体の育成を図るとともに、市内の4つの障害者団体と本市が連携しながら障がい者福祉の向上をめざす。
事業の対象 (誰を、何を)	池田市障害者団体連合会
事業の手段・方法 (どのように)	池田市障害者団体連合会事務職員の賃金を補助する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者団体育成事業補助金交付要綱

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		1,849		1,835		1,840		1,907		100.3%
主な内訳	補助金	1,849		1,835		1,840		1,907		100.3%
										-
人件費(人・千円)		0.16	1,184	0.14	988	0.14	1,014	1.00	7,800	100.0%
内訳	正職員	0.16	1,184	0.12	912	0.12	936	1.00	7,800	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.02	76	0.02	78		0	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,033		2,823		2,854		9,707		101.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,033		2,823		2,854		9,707		101.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	障害者団体連合会事務局として4団体の運営等の取りまとめ。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	要勤務日数	日	237	244	244	244	244
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出勤日数	日	236	236	235	244	244
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				障害者団体の健全な運営に寄与。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			障がい者団体連合会の事務職員の賃金補助を廃止し、事務局を社会福祉協議会へ委託可能。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障害者団体の運営に寄与。	
現在抱える課題と対策	課題	補助制度としての継続の有無。
	対策	(社福)社会福祉協議会へ事務局の委託を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障害者団体の健全な運営に寄与。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害福祉計画策定事業	財務会計上の事業名	障害者計画策定事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031 4	財務会計上の短縮番号	2634
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障害者基本法及び障害者総合支援法に基づき、第5期障害者計画及び第5期障害福祉計画を策定し、福祉施策の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	障がい者(児)の障害福祉に関するニーズ調査を行う。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 30 年度～平成 35 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者基本法第11条第3項 障害者総合支援法第88条第1項

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)				1,796		0		0		0.0%
主な内訳	通信運搬費			284		0		0		0.0%
	計画策定委託料			1,512		0		0		0.0%
人件費(人・千円)		0.00	0	0.22	1,292	0.00	0	0.00	0	0.0%
内訳	正職員		0	0.12	912		0		0	0.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.10	380		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		3,088		0		0		0.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		3,088		0		0		0.0%
一般財源比率 C÷A				100.0%						-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	計画策定に係るニーズ調査等の委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	策定委員会開催回数	回		3	0	0	0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				当初予定通り完成。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		当初予定通り完成。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	なし	
現在抱える課題と対策	課 題	なし
	対 策	なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	次回策定時にも同様の策定計画を立て、完了を目指す。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	地域自立支援協議会推進事業		財務会計上の事業名	委員報酬事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2031	5	財務会計上の短縮番号	2504
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障害者総合支援法に基づき、障がい者(児)の地域における自立生活を支えるため、相談支援事業を適切に実施するとともに、医療・保険・福祉・教育・就労等関係機関のネットワーク構築を推進する。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	部会を設置し、各部会の課題に対して討議を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法 池田市地域自立支援協議会規則

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		0		51		34		199		66.7%
主な内訳	委員報酬	110		51		34		199		66.7%
										-
人件費(人・千円)		0.19	1,406	0.20	1,432	0.20	1,482	0.14	702	100.0%
内訳	正職員	0.19	1,406	0.18	1,368	0.18	1,404	0.04	312	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.02	78	0.10	390	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.02	64		0		0	0.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,406		1,483		1,516		901		102.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,406		1,483		1,516		901		102.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市の事務は委員の報酬支払の事務となるため、不可能。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	委員会開催回数	回	2	1	1	2	2
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				予定通り協議会を開催できた。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	各部会を定期的に開催し、部会からの意見を集約し、本会議にて検討が図られた。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	各部会による、障がい者施策への反映	
現在抱える課題と対策	課題	地域の課題等を抽出するが、施策への反映の時間を要する。
	対策	各部会活動の充実を図り、継続した協議の場を構築する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	各部会活動による、より良い障がい者施策への反映。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	精神障がい者バス利用助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2649
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	精神障がい者に対し、阪急バス等の利用料を助成することにより、社会参加の促進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	精神保健福祉手帳1級、2級所持者
事業の手段・方法 (どのように)	2,000円分ハニカチャージ料を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 27 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市精神障がい者バス利用助成事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		128		136		126		250		92.6%
主な内訳	補助金	128		136		126		250		92.6%
										-
人件費(人・千円)		0.12	888	0.14	1,064	0.14	1,092	0.16	1,248	100.0%
内訳	正職員	0.12	888	0.14	1,064	0.14	1,092	0.16	1,248	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,016		1,200		1,218		1,498		101.5%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,016		1,200		1,218		1,498		101.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付事業の性格上、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	申請者数	人	64	68	63	125	125
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				対象者約600人に対し、バス利用者の把握が不可能。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		手帳所持者数に対し、申請者が少ないため、周知方法を検討。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	組織及び運営方法を再構築	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	手帳交付時に事業の説明をし、精神障がい者の社会参加に努める。	
現在抱える課題と対策	課 題	障がい理由に外出困難な引きこもりを改善し、社会参加に結びつけること。
	対 策	障がい福祉サービス事業所、通所事業所及び相談支援事業所と連携。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	精神障がい者の社会参加向上を図る上で継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	助けあいのしるし普及事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2716
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	ヘルプカードを作成し障がい者に配布することにより、障がい者の安心や障がい者に対する理解を促し、つながりのある地域づくりを目指す。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	ヘルプカードを作成し、窓口にて手渡す
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 28 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 28 年度～平成 30 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		26		0		360		1,560		-
主な 内訳	消耗品費	26				360		1,560		-
										-
人件費(人・千円)		0.16	1,184	0.00	0	0.15	1,170	0.26	1,528	-
内 訳	正職員	0.16	1,184		0	0.15	1,170	0.16	1,248	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0	0.10	280	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,210		0		1,530		3,088		-
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,210		0		1,530		3,088		-
一般財源比率 C÷A		100.0%				100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消耗品費のみ。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	配布数	人	1,240	860	621	1,000	1,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				周知不足のため、配布数が少ない。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		市独自ヘルプカードホルダーの形状見直し。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		市独自ヘルプカードホルダーの形状見直し。
現在抱える課題と対策	課 題	周知不足のため、配布数が少ない。
	対 策	市独自のヘルプカードホルダーの形状見直し。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		市独自のヘルプカードホルダーの形状見直し。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	地域自殺対策強化事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2151
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	自殺を予防するため、各関係機関と連携を強化するとともに、相談支援及び啓発活動を行う。
事業の対象 (誰を、何を)	自殺念慮に至る市民。
事業の手段・方法 (どのように)	対面型相談支援・電話相談支援・人材養成事業
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 30 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	自殺対策基本法

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)			1,125	283	-	
主な内訳	計画策定委託料		842		-	
	地域自殺対策事業委託料		283	283	-	
人件費(人・千円)	0.00	0	0.11	858	0.25	
内訳	正職員	0	0	0.11	858	0.15
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	0.10
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	0	0	1,983	1,843	-	
財源	国・府支出金		301	141	-	
	地方債				-	
	その他( )				-	
	うち受益者負担 B					
一般財源 C	0	0	1,682	1,702	-	
一般財源比率 C÷A			84.8%	92.3%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	精神障害者地域活動支援センターに委託し、相談支援の充実を図る。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談件数	件			0		3
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	人材養成研修	人			22		30
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	普及啓発事業	回			2		2
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		人材養成研修において、ゲートキーパーを養成し、自殺当事者及び家族の支援を学習する。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	平成30年度に「池田市自殺対策計画」を策定し、関係機関と連携し、自殺者数を減らす。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	自殺念慮の気づきを目的に人材養成研修を実施。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	自殺念慮の気づきを目的に人材養成研修を実施。	
現在抱える課題と対策	課題	若年層の自殺対策
	対策	教職員等の研修を企画
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	府補助金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	特別障害者手当等給付事業	財務会計上の事業名	特別障がい者手当等給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032 1	財務会計上の短縮番号	2525
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	重度の障がい者を抱える世帯の経済的負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	著しく重度で継続する障がいのため日常において常時介護が必要な在宅の障がい児・者
事業の手段・方法 (どのように)	2・5・8・11月の年4回に分けて手当を支給する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	特別児童扶養手当等の支給に関する法律

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		34,220		33,143		32,464		38,036		98.0%
主な内訳	福祉手当	350		350		351		354		100.3%
	特別障害者手当	33,870		32,793		32,113		37,682		97.9%
人件費(人・千円)		0.22	1,628	0.21	1,508	0.19	1,482	0.12	936	90.5%
内訳	正職員	0.22	1,628	0.19	1,444	0.19	1,482	0.12	936	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.02	64		0		0	0.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		35,848		34,651		33,946		38,972		98.0%
財源	国・府支出金	25,665		24,857		24,248		28,526		97.5%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	10,183		9,794		9,698		10,446		99.0%
一般財源比率 C÷A		28.4%		28.3%		28.6%		26.8%		101.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付事業の性格上、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延受給者数	人	1,288	1,250	1,193	1,452	1,416
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		給付対象者の経済的負担を軽減。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	重度の障がい者の増に伴い、受給者数の増。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫負担金事業	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし。
	対 策	特になし。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	支給事務として現状維持が必要。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名	特別障がい者手当等給付事業 (障がい児福祉手当)	財務会計上の事業名	障がい児福祉手当給付事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2032 1	財務会計上の短縮番号	3014
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2 援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	在宅の重度障がい児の経済的負担を軽減
事業の対象 (誰を、何を)	常時介護が必要な在宅の重度障がい児(20歳未満)
事業の手段・方法 (どのように)	障がい児福祉手当を年4回(5・8・11・2月)支給
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	特別児童扶養手当等の支給に関する法律

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	7,245	7,568	7,759	8,790	102.5%	
主な内訳	障がい児福祉手当	7,245	7,568	7,759	8,790	102.5%
						-
人件費(人・千円)	0.39 1,803	0.49 2,249	0.49 2,297	0.49 2,297	100.0%	
内訳	正職員	0.20 1,480	0.24 1,824	0.24 1,872	0.24 1,872	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.19 323	0.25 425	0.25 425	0.25 425	100.0%	
支出合計 A	9,048	9,817	10,056	11,087	102.4%	
財源	国・府支出金	5,434	5,676	5,818	6,592	102.5%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	3,614	4,141	4,238	4,495	102.3%	
一般財源比率 C÷A	39.9%	42.2%	42.1%	40.5%	99.9%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	給付事業であるため。					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	申請受付程度の業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	本業務のみの委託では非効率的。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	障がい児福祉手当延べ給付人数	人	497	519	530	600	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				在宅の重度障がい児の経済的負担の軽減を図ることができた。				
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	今後も制度の周知とともに、円滑な支給サービスの提供に努める必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	手当額の改定 月額14,580円→14,650円	
令和元年度の取組 (平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、令和元年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	今後も制度の周知とともに、円滑な支給サービスの提供に努める必要がある。
	対 策	国の制度の動きの注視
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国の給付制度で、継続の必要あり。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	重度障害者住宅改造成事業	財務会計上の事業名	重度障がい者住宅改造成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032 3	財務会計上の短縮番号	2530
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	重度障がい者(児)が住み慣れた地域で、自立し、安心して生活できるよう、日常生活の基盤となる住宅の改善を促進し、生活の利便性を図り、その福祉の増進に資する。
事業の対象 (誰を、何を)	重度の身体障がい者及び知的障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	障がい者が住宅を改造する費用の一部または全部を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 6 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市重度障害者(児)住宅改造成事業要綱

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		400		0		0		200		-
主な内訳	住宅改造成費	400		0		0		200		-
										-
人件費(人・千円)		0.21	1,180	0.20	1,180	0.17	1,131	0.13	1,014	85.0%
内訳	正職員	0.12	888	0.12	912	0.12	936	0.13	1,014	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180	0.04	152	0.05	195		0	125.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.04	112	0.04	116		0		0	0.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,580		1,180		1,131		1,214		95.8%
財源	国・府支出金	100		0		0		100		-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,480		1,180		1,131		1,114		95.8%
一般財源比率 C÷A		93.7%		100.0%		100.0%		91.8%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付事業の性格上、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用実人数	人	2	0	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施件数	件	2	0	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				利用件数は少ないがニーズはある。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			利用件数は少ないが、障がい者の生活の利便性の向上が図れるため。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用件数は少ないがニーズはある。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	府補助事業であり、現状維持。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者自動車改造費助成事業	財務会計上の事業名	障がい者自動車改造費助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032 4	財務会計上の短縮番号	2520
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の日常生活及び社会生活を容易にし、自立を支援する。
事業の対象 (誰を、何を)	重度の上肢・下肢・体幹機能の障がい者で低所得の者
事業の手段・方法 (どのように)	自動車改造に要した費用の一部を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 2 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市自動車改造助成事業実施要綱

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		0		0		100		100		-
主な内訳	自動車改造費	0		0		100		100		-
										-
人件費(人・千円)		0.21	1,180	0.20	1,180	0.20	1,360	0.12	936	100.0%
内訳	正職員	0.12	888	0.12	912	0.16	1,248	0.12	936	133.3%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180	0.04	152		0		0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.04	112	0.04	116	0.04	112		0	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,180		1,180		1,460		1,036		123.7%
財源	国・府支出金	0		0		59		75		-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,180		1,180		1,401		961		118.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		96.0%		92.8%		96.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付事業の性格上、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	助成件数	件	0	0	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				毎年の申請は無いが、ニーズはある。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				利用件数は少ないが、障がい者の自立が図れるため。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用件数は少ないがニーズはある。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし
	対 策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	府補助事業であり、現状維持。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	訪問看護利用料助成事業	財務会計上の事業名	訪問看護利用料助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032 5	財務会計上の短縮番号	2632
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	訪問看護の利用を促進することにより、生活の質に配慮した在宅医療の推進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	重度の身体障がい者(児)、重度の知的障がい者(児)、身体障害者手帳を所持する中度の知的障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	訪問看護医療費の自己負担の一部を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 59 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市重度障害者(児)訪問看護利用料助成事業実施要綱

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	2,527	4,366	7	126	0.2%	
主な内訳	訪問看護利用料助成費	2,527	4,366	7	126	0.2%
						-
人件費(人・千円)	0.09 476	0.14 988	0.14 1,014	0.07 546	100.0%	
内訳	正職員	0.04 296	0.12 912	0.12 936	0.07 546	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0.02 76	0.02 78	0	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	3,003	5,354	1,021	672	19.1%	
財源	国・府支出金	1,109	1,702	4	63	0.2%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,894	3,652	1,017	609	27.8%	
一般財源比率 C÷A	63.1%	68.2%	99.6%	90.6%	146.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	平成30年度から重度障害者医療助成制度に移管。					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付という事業の性格上、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	141	284
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延件数	件	1,482	2,916	14	240	48	
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				重度の身体障がい者(児)、の負担軽減になった。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				重度の身体障がい者(児)、の負担軽減になった。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	30年4月より大阪府の福祉医療費助成制度に移管。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	請求漏れに対応するため事業を継続する。	
現在抱える課題と対策	課題	特になし
	対策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	30年4月より大阪府の福祉医療費助成制度に移管。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	自立支援医療費給付事業		財務会計上の事業名	自立支援医療費給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032	6	財務会計上の短縮番号	2683
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	自立と社会経済活動への参加を促進するとともに経済的負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	身体障がい者(児)等
事業の手段・方法 (どのように)	指定医療機関において、障がいを未然に防いだり、軽減するために必要な医療費を給付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第52条

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		678,715		72,410		77,754		102,169		107.4%
主な内訳	更生医療扶助費	67,759		71,710		76,213		100,480		106.3%
	育成医療扶助費	929		677		1,519		1,656		224.4%
	手数料	27		23		22		33		95.7%
人件費(人・千円)		0.19	1,406	0.18	1,368	0.46	2,356	0.37	2,211	255.6%
内訳	正職員	0.19	1,406	0.18	1,368	0.18	1,404	0.22	1,716	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.08	312		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.20	640	0.15	495	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		680,121		73,778		80,110		104,380		108.6%
財源	国・府支出金	50,810		55,368		61,376		76,602		110.9%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	629,311		18,410		18,734		27,778		101.8%
一般財源比率 C÷A		92.5%		25.0%		23.4%		26.6%		93.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者実人数	人	56	63	58	41	45
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延件数	件	1,482	559	562	445	488
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				重度の身体障がい者(児)、の経済的負担軽減。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			重度の身体障がい者(児)、の経済的負担の軽減に寄与しているため。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)		<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		障害者総合支援法に基づく国庫・府負担金事業のため、現状維持。
現在抱える課題と対策	課題	特になし
	対策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		国庫・府負担金事業のため、現状維持。

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	聴覚障害者緊急連絡事業		財務会計上の事業名	聴覚障がい者緊急連絡事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032	7	財務会計上の短縮番号	2550
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	聴覚障がい者世帯が急病事故等発生時に、本人等が容易に救急車等の支援を求めることができる。
事業の対象 (誰を、何を)	聴覚障がい者の世帯
事業の手段・方法 (どのように)	消防署にFAXの設置
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 6 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市聴覚障害者ミニファックス設置事業実施要綱

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		74		81		75		84		92.6%
主な 内 訳	通信運搬費	74		81		75		84		92.6%
										-
人件費(人・千円)		0.02	148	0.18	1,368	0.06	468	0.11	858	33.3%
内 訳	正職員	0.02	148	0.18	1,368	0.06	468	0.11	858	33.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		222		1,449		543		942		37.5%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	222		1,449		543		942		37.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防本部での通信料支払の事務という性格上、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	登録者数	人	32	32	32	32	32
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				聴覚障がい者の緊急時の伝達方法の確保。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	聴覚障がい者の緊急時の伝達方法の確保を進める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	Wev119(スマホによる位置情報通報システム)導入済。	
令和元年度の取組 (平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	聴覚障がい者の緊急時の伝達方法の確保。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	特になし
	対 策	特になし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成29年度に消防本部との連携によりWev119の導入し、聴覚障がい者の緊急時の伝達方法が確保された。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者歯科診療事業		財務会計上の事業名	障がい者歯科診療事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032	8	財務会計上の短縮番号	2560
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2 援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の歯及び口腔の健康の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい児(者)
事業の手段・方法 (どのように)	市内の歯科診療を受ける際、協力費を歯科医院に支払う。 市内施設利用者に対するブラッシング指導の実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 59 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者歯科診療事業実施要綱

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		606		370		435		757		117.6%
主な内訳	障がい者歯科診療事業委託料	480		245		280		600		114.3%
	報償金	122		123		147		148		119.5%
	消耗品費	3		3		8		9		266.7%
人件費(人・千円)		0.14	1,036	0.12	912	0.12	936	0.17	1,326	100.0%
内訳	正職員	0.14	1,036	0.12	912	0.12	936	0.17	1,326	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,642		1,282		1,371		2,083		106.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,642		1,282		1,371		2,083		106.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	歯科診療を池田市歯科医師会に委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	歯科診療協議会及びブラッシング指導運営に係る報償金の性格上、直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)	
				(実績)	(実績)	(実績)			
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	登録者数	人	71	69	69	69	69	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	歯科診療受診回数	回	96	49	47	150	150	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ブラッシング指導	回	1	1	1	1	1	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				障がい者(児)の歯科診療が図られた。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			知的障がい者(児)以外の障がい者(児)にも拡充を検討。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者(児)の歯科診療の機会の確保。	
現在抱える課題と対策	課 題	知的障がい者(児)以外の障がい者(児)にも拡充。
	対 策	歯科医師会の協力のもと障がい者の診療の機会を提供する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	歯科医師会の協力のもと障がい者の診療の機会を提供する。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 保険医療課	担当課長名	奥村 芳弘
(※)第2期実施計画の事業名	重度障がい者医療事業	財務会計上の事業名	重度障がい者医療事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2032 9	財務会計上の短縮番号	2475
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	受給者の医療費負担を軽減することにより、健康の保持と生活の安定、福祉の増進を図る。 平成30年度より障害者医療事業より引継ぎ事業継続。
事業の対象 (誰を、何を)	65歳未満の重度障がい者(身体障害者手帳1・2級又は療育手帳A判定、療育手帳B1判定かつ身体障害者手帳所持者)、重度の難病患者、精神障害者保健福祉手帳1級所持者
事業の手段・方法 (どのように)	入院・通院に係る健康保険適用後の自己負担額から規則で定める自己負担額を控除した金額及び満15歳までの子どもに対する入院時食事療養費を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 49 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	大阪府重度障がい者医療費助成要領・池田市重度障がい者医療費の助成に関する条例

2 事業費等

区 分		28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29
事業費(千円)		0	0	124,118	274,155	-
主な内訳	手数料	0	0	1,653	3,129	-
	電算委託料	0	0	3,745	3,927	-
	重度障がい者医療扶助費	0	0	118,497	266,490	-
人件費(人・千円)		0.00 0	0.00 0	1.10 5,530	2.30 11,740	-
内訳	正職員	0	0	0.60 4,680	1.10 8,580	-
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0.70 2,310	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員		0	0	0.50 850	0.50 850	-
支出合計 A		0	0	129,648	285,895	-
財源	国・府支出金	0	0	50,009	129,214	-
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		0	0	79,639	156,681	-
一般財源比率 C÷A				61.4%	54.8%	-
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 30 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		平成30年4月から老人医療障がい者医療に関して、一医療機関当たり入院・通院とも月2日までの負担を撤廃し、月3,000円までの負担とするともに、月額上限負担額を2,500円から3,000円へ改正。 また、これまで無料であった院外調剤への自己負担額の導入。				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	医療費助成に係る電算システムを委託するとともに、窓口業務と医療証の発行に係る業務を委託している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現在、窓口委託を実施しており、府補助金申請や自動償還等の意思決定は市職員が担当が必要であると考える。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者把握	%	100	100	100	—	100
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申請率	%	100	100	100	—	100
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者	人	608	600	1,586	—	1,698
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	1人当たりの年間給付額	円	160,778	159,009	74,714	—	156,943
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		医療費負担を軽減できたため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	医療費の一部を助成することで、対象者が必要とする医療を容易に受けることができる。事業の効率性については、平成30年6月から簡易な窓口業務を民間委託しており、事務の効率化を図っている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成30年度の制度改革に伴い自動償還制度を導入し、受給者の利便性の向上を図っている。また、同年6月から簡易な窓口業務を民間委託している。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成30年11月から老人医療対象者のうち重度の障がい者が重度障がい者医療へ移行したため、対象者と扶助費が大幅に増加した。	
現在抱える課題と対策	課 題	自動償還制度の実施による事務処理の大幅な増加。
	対 策	任期付短時間勤務職員の1名増員により対応している。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	大阪府制度の改正により自動償還制度を導入し、受給者の利便性の向上と医療費負担の軽減を図っているが、自動償還処理にかかりの事務量の増加があり、任期付短時間勤務職員の活用などにより、効率的な運営に努めていきたい。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	居宅介護支援給付事業		財務会計上の事業名	居宅介護支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	1	財務会計上の短縮番号	2621
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者(児)の居宅での自立生活を支援し、福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	在宅の障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	居宅での介護サービスを提供するとともに、その利用の調整等を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	309,761	296,366	298,196	351,817	100.6%	
主な内訳	居宅介護給付費	217,329	198,939	199,311	224,212	100.2%
	重度訪問介護給付費	63,249	66,503	62,257	81,133	93.6%
	同行援護給付費	19,636	20,919	26,279	27,012	125.6%
人件費(人・千円)	0.13 602	0.62 3,080	0.62 3,116	0.28 2,094	100.0%	
内訳	正職員	0.05 370	0.26 1,976	0.26 2,028	0.26 2,028	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.04 120	0.20 640	0.20 640	0.02 66	100.0%
	非常勤職員	0.04 112	0.16 464	0.16 448	0	100.0%
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	310,363	299,446	301,312	353,911	100.6%	
財源	国・府支出金	226,659	299,446	228,216	263,863	76.2%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	83,704	81,483	73,096	90,048	89.7%	
一般財源比率 C÷A	27.0%	27.2%	24.3%	25.4%	89.2%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	808	819	892	1,583	906
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	利用者のニーズに応じ、達成。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	利用者の増加に伴い、経費の増が見込まれる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	障害者総合支援法の同行援護のサービスが制定され、事業追加。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため継続。	
現在抱える課題と対策	課題	利用者の増に伴う経費の増加。
	対策	相談事業所での利用者の個別計画の作成により、利用料の検討及び精査。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	地域生活支援給付事業	財務会計上の事業名	地域生活支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033 2	財務会計上の短縮番号	2627
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域で安全に安心して生活ができるよう、障がい者の自立を促す。
事業の対象 (誰を、何を)	地域生活において支援が必要な障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	デイサービス、日中一時支援及び移動支援サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	187,423	172,079	174,021	194,488	101.1%	
主な内訳	移動支援給付費	159,254	145,625	147,569	163,544	101.3%
	日中一時支援給付費	27,716	25,835	25,766	28,260	99.7%
	障がい者デイサービス給付費	453	619	686	884	110.8%
人件費(人・千円)	1.33 5,322	1.10 4,330	1.10 4,370	0.49 3,475	100.0%	
内訳	正職員	0.43 3,182	0.30 2,280	0.30 2,340	0.42 3,276	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.30 900	0.30 960	0.30 960	0.05 165	100.0%
	非常勤職員	0.20 560	0.20 580	0.20 560	0	100.0%
臨時的任用職員	0.40 680	0.30 510	0.30 510	0.02 34	100.0%	
支出合計 A	192,745	176,409	178,391	197,963	101.1%	
財源	国・府支出金	104,291	99,934	101,556	145,203	101.6%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	88,454	76,475	76,835	52,760	100.5%	
一般財源比率 C÷A	45.9%	43.4%	43.1%	26.7%	99.4%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 18年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	障害者総合支援法に規定					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	269	280	352	368	354
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				利用者のニーズに応じ、達成。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		利用者の増加に伴い、経費の増が見込まれる。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい児通学支援給付費を創設。	
現在抱える課題と対策	課題	利用者の増加に伴い、経費の増が見込まれる。
	対策	相談事業所での利用者の個別計画の作成により、利用料の検討及び精査。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者移動入浴事業		財務会計上の事業名	障がい者移動入浴事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	3	財務会計上の短縮番号	2585
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者世帯の日常生活の向上及び経済的負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	自力あるいは家族だけでは入浴が困難な在宅の重度の身体障がい者。
事業の手段・方法 (どのように)	移動入浴サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 8 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29	
事業費(千円)	1,547		956		1,019		2,184		106.6%	
主な内訳	1,547		956		1,019		2,184		106.6%	
									-	
内訳	人件費(人・千円)	1.04	3,176	0.93	3,038	0.13	1,014	0.26	1,803	14.0%
	正職員	0.14	1,036	0.13	988	0.13	1,014	0.21	1,638	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.30	900	0.30	960		0	0.05	165	0.0%
	非常勤職員	0.20	560	0.20	580		0		0	0.0%
臨時的任用職員	0.40	680	0.30	510		0		0	0.0%	
支出合計 A	4,723		3,994		2,033		3,987		50.9%	
財源	国・府支出金	861		557		597		1,638		107.2%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,862		3,437		1,436		2,349		41.8%
一般財源比率 C÷A	81.8%		86.1%		70.6%		58.9%		82.1%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	1回あたりの利用料を設定(1,900円/1回)									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付事業のためアウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	4	5	4	6	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用回数	回	170	105	112	300	240
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				利用者のニーズに応じ、達成。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			介護保険対象外の重度障がい者に対する支援で増加傾向であったが、平成26年度より減少傾向であるが、複数指定業者から利用者の選んだ業者との契約となり効率的になった。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	池田市社会福祉協議会補助金事業としていたが、平成27年度より給付事業とし実施。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	重度障がい者のいる世帯の介護者の軽減のため必要。	
現在抱える課題と対策	課 題	なし
	対 策	なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	重度障がい者のいる世帯の介護者の軽減のため必要。池田市立くすのき学園の機械浴、自立浴を移動入浴サービス利用者に拡大。(法人との調整が必要)	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	手話通訳者派遣事業	財務会計上の事業名	手話通訳者派遣事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033 4	財務会計上の短縮番号	2580
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	社会参加の促進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	聴覚障がい者及び言語障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	対象者世帯に手話(要約筆記)通訳者を派遣する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 8 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	1,902	1,684	1,491	2,218	88.5%	
主な内訳	手話通訳派遣給付費	1,902	1,684	1,470	2,172	87.3%
	報償金			21	46	-
人件費(人・千円)	1.09 3,546	0.98 3,418	1.40 3,600	0.36 1,973	142.9%	
内訳	正職員	0.19 1,406	0.18 1,368	0.20 1,560	0.21 1,638	111.1%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.30 900	0.30 960	0	0.05 165	0.0%
	非常勤職員	0.20 560	0.20 580	0	0	0.0%
臨時的任用職員	0.40 680	0.30 510	1.20 2,040	0.10 170	400.0%	
支出合計 A	5,448	5,102	5,091	4,191	99.8%	
財源	国・府支出金	1,058	982	861	1,629	87.7%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	4,390	4,120	4,230	2,562	102.7%	
一般財源比率 C÷A	80.6%	80.8%	83.1%	61.1%	102.9%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付事業のためアウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	21	20	23	21	21
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用回数	回	446	243	299	200	390
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				利用者の利用回数は減少しているが、ニーズは増加している。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となったか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			派遣回数の増加に伴い、経費の増が見込まれる。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	池田市社会福祉協議会の委託事業を事業所として委託し、実費払いとした。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	視覚障がい者及び言語障がい者の外出時の情報提供の援護を行う。	
現在抱える課題と対策	課題	なし
	対策	なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域生活支援事業必須事業のため、事業の継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者地域支援センター運営事業		財務会計上の事業名	障がい者地域支援センター運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	5	財務会計上の短縮番号	2629
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の地域生活を支援する。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者とその家族
事業の手段・方法 (どのように)	総合的なサービス等を提供するための調整及び日常生活に関する相談支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	38,653	39,513	44,505	44,445	112.6%	
主な内訳	地域活動支援センター委託料	18,334	18,126	18,125	18,126	100.0%
	地域生活支援センター委託料	6,000	7,068	12,000	12,000	169.8%
	基幹相談支援センター委託料	14,319	14,319	14,380	14,319	100.4%
人件費(人・千円)	0.04 296	0.06 456	0.13 975	0.07 546	216.7%	
内訳	正職員	0.04 296	0.06 456	0.12 936	0.07 546	200.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0.01 39	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	38,949	39,969	45,480	44,991	113.8%	
財源	国・府支出金	11,306	11,843	11,940	15,238	100.8%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	27,643	28,126	33,540	29,753	119.2%	
一般財源比率 C÷A	71.0%	70.4%	73.7%	66.1%	104.8%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	委託により、地域活動支援センター「咲笑」、地域生活支援センター「相談くすのき」「ひだまり」及び基幹相談支援センター「あおぞら」を設置。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談件数	件	19,220	24,328	26,153	26,000	27,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	平成29年度に新しく相談事業所を開設し、障がい者や、その家族等の相談に応えられた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	サービス利用計画作成事業所の増により、相談件数が増加。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 29 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	池田市社会福祉協議会に相談事業所を開設した。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域生活支援事業必須事業のため、事業の継続。	
現在抱える課題と対策	課題	障害福祉サービスの利用者増に伴い、計画策定等の相談件数が今後増加。
	対策	相談事業所の新規参入を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域生活支援事業必須事業のため、事業の継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子	
(※)第2期実施計画の事業名	障害者補装具・日常生活用具給付事業		財務会計上の事業名	障がい者補装具・日常生活用具給付事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	6	財務会計上の短縮番号	2600	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第3節障がい者福祉等の充実			
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	重度障がい者等の日常生活の質の向上を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	身体障害者手帳、療育手帳の所持者及び難病患者
事業の手段・方法 (どのように)	補装具及び日常生活用具を給付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第76条・第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		42,087		37,228		33,924		46,678		91.1%
主な内訳	物品扶助費	19,563		14,590		12,379		22,258		84.8%
	日常生活用具給付費	22,524		22,638		21,545		24,420		95.2%
人件費(人・千円)		0.75	2,340	0.84	2,984	0.42	1,506	0.21	1,188	50.0%
内訳	正職員		0	0.04	304	0.02	156	0.11	858	50.0%
	再任用短時間勤務職員	0.15	540	0.20	760	0.10	390		0	50.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.60	1,800	0.60	1,920	0.30	960	0.10	330	50.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		44,427		40,212		35,430		47,866		88.1%
財源	国・府支出金	29,135		27,603		25,995		35,008		94.2%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	15,292		12,609		9,435		12,858		74.8%
一般財源比率 C÷A		34.4%		31.4%		26.6%		26.9%		84.9%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 18年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補装具(交付・修理)件数	件	148	160	151	175	175
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	日常生活用具給付件数	件	947	1,014	2,041	1,081	1,081
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				利用者のニーズに応じ、達成。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				障がい者の用具ニーズは高く、有効な事業である。また、法制度での手続き等であり効率運用となっている。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	新たな日常生活用具を求める障害者が増加。そのニーズに対応すること。
	対 策	近隣市の対応状況等確認しながら、検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	成年後見制度事業		財務会計上の事業名	成年後見制度事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	7	財務会計上の短縮番号	2696
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	判断能力が不十分な障がい者の人権を擁護する。
事業の対象 (誰を、何を)	後見人の必要な、4親等内に親族がいない障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	後見人の選任を申し立てるにあたり、市長が審判開始へ申立てを行うとともに、後見人選任に関する費用を負担する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		832		838		1,005		1,240		119.9%
主な内訳	成年後見制度利用扶助費	832		832		1,005		1,099		120.8%
	後見審判申立委託料	0		0		0		63		-
	鑑定料	0		0		0		50		-
人件費(人・千円)		0.21	1,094	0.24	1,354	0.24	1,372	0.12	886	100.0%
内訳	正職員	0.11	814	0.14	1,064	0.14	1,092	0.11	858	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.10	280	0.10	290	0.10	280	0.01	28	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,926		2,192		2,377		2,126		108.4%
財源	国・府支出金	463		488		589		823		120.7%
	地方債									-
	その他(事業所からの返還金等)									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,463		1,704		1,788		1,303		104.9%
一般財源比率 C÷A		76.0%		77.7%		75.2%		61.3%		96.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	申立費用等の現金給付事業のため、市直営の実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申立件数	件	0	1	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	3	4	4	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				制度利用者の申請時期の予定が立たないため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	成年後見制度は障がい者の権利擁護には必要であり、有効。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者の虐待防止や成年後見制度の推進等による権利擁護の充実。	
現在抱える課題と対策	課題	本制度は権利擁護のため必要不可欠であるが、利用が始まると後見人費用が亡くなるまで継続する。
	対策	市民後見等制度の充実が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者の虐待防止や成年後見制度の推進等による権利擁護の充実。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者地域相談事業		財務会計上の事業名	障害者地域相談事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	8	財務会計上の短縮番号	2685
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	精神障がい者の自立した日常生活及び社会生活を支援する。
事業の対象 (誰を、何を)	精神障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	社会福祉法人てしま福祉会精神障害者地域生活支援センター「咲笑」の専門職員が、週3日障がい福祉課の窓口で相談支援を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		828		754		731		1,110		96.9%
主な内訳	精神保健福祉相談委託料	828		754		731		1,110		96.9%
										-
人件費(人・千円)		0.46	1,564	0.64	2,224	0.64	2,212	0.11	663	100.0%
内訳	正職員	0.06	444	0.04	304	0.04	312	0.06	468	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.20	760	0.20	780	0.05	195	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.40	1,120	0.40	1,160	0.40	1,120		0	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,392		2,978		2,943		1,773		98.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,392		2,978		2,943		1,773		98.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	社会福祉法人てしま福祉会(精神障害者地域活動支援センター「咲笑」)に委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	187	163	158	180	180
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				窓口において精神保健福祉士による専門的な対応が行なわれサービス向上につながった。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		精神障がい者の増加に伴い相談支援のニーズが増えており、精神障がい者に特化した専門職員を障がい福祉課窓口配置することにより、一般相談から福祉サービス等の相談を一括で受けることにより効率良く実施できている。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	急増する精神障がい者に対応できる窓口での相談支援体制が必要であり継続。	
現在抱える課題と対策	課題	精神障がい者の急増への対応。
	対策	窓口での相談支援体制の充実。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	急増する精神障がい者に対応できる窓口での相談支援体制が必要。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害支援区分認定事務事業		財務会計上の事業名	障がい支援区分認定事務事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	9	財務会計上の短縮番号	2687
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	自立支援給付に係る障害支援区分の認定を受け、障害福祉サービス利用する。
事業の対象 (誰を、何を)	身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者等
事業の手段・方法 (どのように)	介護給付の必要度を表す6段階の区分を決定するため、80項目の調査を行い、審査会での総合的な判断を踏まえ障害支援区分を決定する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第21条

2 事業費等

区分		28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		1,286		998		1,722		1,650		172.5%
主な内訳	通信運搬費	31		31		92		31		296.8%
	手数料	988		821		1,420		1,353		173.0%
	障がい支援区分訪問調査委託料	267		146		210		266		143.8%
人件費(人・千円)		0.72	3,088	0.62	2,452	0.62	2,456	0.26	1,803	100.0%
内訳	正職員	0.22	1,628	0.12	912	0.12	936	0.21	1,638	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.30	900	0.30	960	0.30	960	0.05	165	100.0%
	非常勤職員	0.20	560	0.20	580	0.20	560		0	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		4,374		3,450		4,178		3,453		121.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(共同開催町の負担金)	183		998		1,332		1,261		133.5%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,191		2,452		2,846		2,192		116.1%
一般財源比率 C÷A		95.8%		71.1%		68.1%		63.5%		95.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	支援区分認定調査を一部相談支援事業所に委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害支援区分認定審査会事務を豊能町・能勢町との協定により、実施。他町も審査件数の増の見込。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審査件数	件	204	159	291	350	350
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				予定審査件数を審査完了できた。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障害支援区分認定審査会事務を豊能町・能勢町との協定により、実施。他町も審査件数の増の見込。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障害福祉サービスの支給申請に伴う障害支援区分の認定が必要であり継続。	
現在抱える課題と対策	課題	障害福祉サービスの支給申請が増加傾向。
	対策	相談支援事業所の新規誘致による、認定調査件数の増を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障害福祉サービスの支給申請に伴う障害支援区分の認定が必要であり継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者相談員設置事業		財務会計上の事業名	障がい者相談員設置事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2033	10	財務会計上の短縮番号	2642
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	相談支援の充実を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	身体障がい者、知的障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	身体障がい者相談員、知的障がい者相談員を設置する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者相談員設置要綱

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		84		84		84		84		100.0%
主な 内訳	報償費	84		84		84		84		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.11	444	0.11	456	0.11	858	0.11	858	100.0%
内 訳	正職員	0.06	444	0.06	456	0.11	858	0.11	858	183.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		528		540		942		942		174.4%
財 源	国・府支出金	47		49		49		63		100.0%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	481		491		893		879		181.9%
一般財源比率 C÷A		91.1%		90.9%		94.8%		93.3%		104.3%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	社会福祉法人てしま福祉会(精神障害者地域活動支援センター「咲笑」)に委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障がい者団体からの推薦により相談員を依頼する性質上、見合わないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度 (実績)	29 年度 (実績)	30 年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)	
				指 標	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談員数	人	7	7
値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談件数	件	128	171	105	180	180	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				当事者相談として、相談件数が減少。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)		<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)	
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)		<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある		<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)	
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			身近な相談員としては有効であるが、相談件数の減少から改善の余地がある。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者団体からの推薦により相談員が身近なところで友好的に相談支援を実施しているため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	身近な相談員の周知が不十分である。
	対 策	広報誌等による相談員の周知の徹底。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者団体からの推薦された相談員として有効。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	難聴児補聴器購入等助成事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2717
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障害者総合支援法及び大阪府難聴児補聴器交付事業の対象とならない軽度の難聴児に対して、購入等に要する費用の一部を助成することにより、福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	医師の診断書内容をもとに申請。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 29 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)				92		87		338		94.6%
主な 内訳	物品扶助費			92		87		328		94.6%
	補聴器検査料			0		0		10		-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.22	1,232	0.06	468	0.06	468	27.3%
内 訳	正職員		0	0.12	912	0.06	468	0.06	468	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.10	320		0		0	0.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		1,324		555		806		41.9%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0		1,324		555		806		41.9%
一般財源比率 C÷A				100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付事業の性格上、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	給付者数	人		2	2	5	5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				市内の耳鼻咽喉科に周知済。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		市内の耳鼻咽喉科に周知することにより、早期に難聴を発見し、対応ができる。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい児の難聴を早期に発見し、障がいの軽減を図る。	
現在抱える課題と対策	課 題	なし
	対 策	なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市内の耳鼻咽喉科に周知することにより、早期に難聴を発見し、対応ができる。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障害者支援施設運営補助事業	財務会計上の事業名	障がい者支援施設運営補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034 1	財務会計上の短縮番号	2635
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	事業所の運営の安定化を図る
事業の対象 (誰を、何を)	一般企業等への就労が困難な在宅の知的障がい者・精神障がい者を受け入れることにより福祉的就労の場を提供し、自立のため生活訓練等を行なう事業所
事業の手段・方法 (どのように)	施設整備、重度加算、家賃、定員確保補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者支援施設運営事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		12,122		12,282		12,416		12,836		101.1%
主な内訳	補助金	9,954		10,114		10,264		10,684		101.5%
	土地借上料	2,168		2,168		2,152		2,152		99.3%
人件費(人・千円)		0.14	656	0.11	646	0.11	663	0.07	546	100.0%
内訳	正職員	0.04	296	0.06	456	0.06	468	0.07	546	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.05	190	0.05	195		0	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		12,778		12,928		13,079		13,382		101.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他(使用料)	1,241	1,240		1,240		1,240		1,240	100.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	11,537	11,688		11,839		12,142		101.3%	
一般財源比率 C÷A		90.3%		90.4%		90.5%		90.7%		100.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 27 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		東山作業所(駐車場)の土地使用料を徴収								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金交付事業のため、市直営実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助対象施設	箇所	6	5	5	6	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用実績	人	42	44	43	44	45
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				重度加算・家賃補助等で通所施設運営の安定が図られた。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障害者支援施設のうち運営安定を図るため補助を行なっているが、安定が図られている施設より家賃補助の廃止や市有地に関しては一部家賃の徴収を行なう。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	民間地主より賃貸借している土地の地代の徴収を図る。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者の日中活動の場を確保するため、重度加算、家賃補助を継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	なし。
	対 策	なし。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者の日中活動の場を確保するため、重度加算、家賃補助を継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	施設介護支援給付事業		財務会計上の事業名	施設介護支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034	2	財務会計上の短縮番号	2622
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	自立と社会活動への参加の促進するとともに、介護者の介護負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	介護が必要な障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	日中活動の場として施設での介護サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		619,832		657,846		676,747		710,386		102.9%
主な 内訳	短期入所給付費	21,903		33,987		39,712		40,615		116.8%
	生活介護給付費	55,446		580,154		592,976		618,160		102.2%
	療養介護給付費	34,400		34,814		34,540		40,738		99.2%
人件費(人・千円)		0.74	3,106	0.49	2,092	0.49	2,102	0.28	2,094	100.0%
内 訳	正職員	0.24	1,776	0.13	988	0.13	1,014	0.26	2,028	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.20	600	0.20	640	0.20	640	0.02	66	100.0%
	非常勤職員	0.20	560	0.16	464	0.16	448		0	100.0%
	臨時的任用職員	0.10	170		0		0		0	-
支出合計 A		622,938		659,938		678,849		712,480		102.9%
財 源	国・府支出金	460,350		482,339		499,660		531,978		103.6%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	162,588		177,599		179,189		180,502		100.9%
一般財源比率 C÷A		26.1%		26.9%		26.4%		25.3%		98.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	289	296	301	333	333
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				支援学校卒業生の日中活動の場の提供ができており、障害福祉計画に沿って推移している。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		障がい者の日中活動の場として有効であり、利用者増が見込まれ中、障害福祉計画に基づく達成がされ、有効かつ効率的に実施された。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	利用者の増加に伴う事業所の確保。
	対 策	自立支援協議会での検討等で作業所の定員増を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	施設入所支援給付事業		財務会計上の事業名	施設入所支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034	3	財務会計上の短縮番号	2623
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護者の介護負担を軽減すると共に、経済的負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	介護が必要な障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	施設入所により、介護サービスを提供するとともに、入所に係る食費等の必要経費に対し補給給付を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区分	28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29	
事業費(千円)	124,492		129,835		134,763		143,840		103.8%	
主な内訳	施設入所支援給付費	106,703	110,928	116,329	121,836	104.9%				
	特定障害者特別給付費	17,789	18,907	18,434	22,004	97.5%				
人件費(人・千円)	0.74	3,106	0.49	2,092	0.49	2,102	0.28	2,094	100.0%	
内訳	正職員	0.24	1,776	0.13	988	0.13	1,014	0.26	2,028	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.20	600	0.20	640	0.20	640	0.02	66	100.0%
	非常勤職員	0.20	560	0.16	464	0.16	448		0	100.0%
	臨時的任用職員	0.10	170		0		0		0	-
支出合計 A	127,598		131,927		136,865		145,934		103.7%	
財源	国・府支出金	91,094		95,487		99,365		107,880		104.1%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	36,504		36,440		37,500		38,054		102.9%	
一般財源比率 C÷A	28.6%		27.6%		27.4%		26.1%		99.2%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	146	144	145	156	156
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用者のニーズに応えつつ、障害福祉計画に基づき、入所施設から地域生活への移行が進められた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		障害福祉計画に基づく入所施設から地域生活への移行が施設において進められ、入所施設のニーズの減少に向け有効かつ効率的に推移している。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫・府負担金事業のため継続。	
現在抱える課題と対策	課題	施設入所から地域生活への移行の促進が必要。
	対策	自立支援協議会等での検討による移行事業への展開を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫・府負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	共同生活支援給付事業	財務会計上の事業名	共同生活支援給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034 4	財務会計上の短縮番号	2626
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	障がい者の自立した生活を支援する。
事業の対象 (誰を、何を)	共同生活をする障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	障がい者が共同生活する住居において、相談等援助や食事や排泄等の介護サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)		元年度 (予算)	H30/H29
事業費(千円)	173,790	186,489	187,849		199,416	100.7%
主な内訳	共同生活援助給付費	173,790	187,849		199,416	100.7%
						-
人件費(人・千円)	0.74 3,106	0.49 2,092	0.49 2,102	0.28 2,094	100.0%	
内訳	正職員	0.24 1,776	0.13 988	0.13 1,014	0.26 2,028	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.20 600	0.20 640	0.20 640	0.02 66	100.0%
	非常勤職員	0.20 560	0.16 464	0.16 448	0 0	100.0%
	0.10 170	0 0	0 0	0 0	-	
支出合計 A	176,896	188,581	189,951		201,510	100.7%
財源	国・府支出金	127,166	137,154	142,724	149,562	104.1%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	49,730	51,427	47,227	51,948	91.8%	
一般財源比率 C÷A	28.1%	27.3%	24.9%	25.8%	91.2%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	82	84
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	利用者のニーズに応えつつ、障害福祉計画に基づいた推移を達成。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障害福祉計画に基づく入所施設から地域生活への移行が施設において進められ、入所施設のニーズの減少に向け有効かつ効率的に推移している。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者の親亡き後の生活基盤として必要。	
現在抱える課題と対策	課題	障害者総合支援法に基づく、国庫負担事業のため継続、拡充が必要。
	対策	事業所数の拡充のため自立支援協議会等での検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者の親亡き後の生活基盤として必要。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	くすのき学園移設事業		財務会計上の事業名	くすのき学園建設事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2034	6	財務会計上の短縮番号	2714
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市立くすのき学園を建設
事業の対象 (誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法 (どのように)	市立くすのき学園を移設し、定員規模を拡充。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 26 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29		
事業費(千円)		117,297	472,781		0		403.1%		
主な内訳	監理委託料	46,224	9,879		0		21.4%		
	会場借上料	12	5		0		41.7%		
	請負費	71,061	462,897		0		651.4%		
人件費(人・千円)	0.00	0	2.10	15,580	0.35	1,950	0.00	0	16.7%
内訳	正職員	0	2.00	15,200	0.15	1,170	0	0	7.5%
	再任用短時間勤務職員	0	0.10	380	0.20	780	0	0	200.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	0	0	0	0	-
支出合計 A	0	132,877	474,731		0		0	357.3%	
財源	国・府支出金								-
	地方債		56,600	423,100					747.5%
	その他( )								-
	うち受益者負担 B								-
一般財源 C	0	76,277	51,631		0		0	67.7%	
一般財源比率 C÷A		57.4%	10.9%					18.9%	
受益者負担率 B÷A								-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	くすのき学園移設に伴う設計委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	建設事業の性格上、市直営で実施。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	住民説明会開催回数	回	1	2	1		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	住民説明会参加者数	人	30	45	40		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				建設工事関する近隣住民に対する説明会を開催した。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			平成31年2月完成、平成31年4月開園				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成31年2月完成、平成31年4月開園	
現在抱える課題と対策	課題	なし
	対策	なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成31年2月完成、平成31年4月開園	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	施設訓練給付事業		財務会計上の事業名	施設訓練給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2035	1	財務会計上の短縮番号	2624
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい福祉等の充実		
	項目	項目5雇用・就労の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	経済的自立を支援し、また、身体機能や生活能力の向上を支援し、自立した地域生活をめざす。
事業の対象 (誰を、何を)	就労訓練や生活訓練を必要とする障がい者
事業の手段・方法 (どのように)	施設において福祉就労や一般就労に向けた訓練及び日常生活訓練を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区分	28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29	
事業費(千円)	233,833		285,272		310,067		336,037		108.7%	
主な内訳	就労継続支援給付費	171,147	213,430		230,148		244,707		107.8%	
	就労移行支援給付費	55,079	53,243		62,236		68,921		116.9%	
	自立訓練給付費	7,607	18,599		16,750		18,296		90.1%	
人件費(人・千円)	0.74	3,106	0.49	2,092	0.49	2,322	0.28	2,094	100.0%	
内訳	正職員	0.24	1,776	0.13	988	0.13	1,014	0.26	2,028	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0	0.20	860		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.20	600	0.20	640		0	0.02	66	0.0%
	非常勤職員	0.20	560	0.16	464	0.16	448		0	100.0%
	臨時的任用職員	0.10	170		0		0		0	-
支出合計 A	236,939		287,364		312,389		338,131		108.7%	
財源	国・府支出金	171,102		209,804		218,325		252,027		104.1%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	65,837		77,560		94,064		86,104		121.3%	
一般財源比率 C÷A	27.8%		27.0%		30.1%		25.5%		111.6%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく事業であり、アウトソーシングが困難。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	160	188	193	189	200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				利用者のニーズに応えつつ、障害福祉計画に沿って推移している。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	支援学校卒業生等の進路先としてニーズが高く、障害福祉計画に基づく達成をしており、有効かつ効率的に実施できている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	支援学校卒業生等の進路先としてニーズが高く増加する。	
現在抱える課題と対策	課題	支援学校卒業生の日中活動としての利用事業所数が不足している。
	対策	自立支援協議会での検討等での作業所の定員増を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	支援学校卒業生等の進路先としてニーズが高く増加する。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	竹澤 輝子
(※)第2期実施計画の事業名	障がい者等指定ごみ袋宅配事業	財務会計上の事業名	障がい者等指定ごみ袋宅配事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2035 3	財務会計上の短縮番号	2715
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目5雇用・就労の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	無料配布している福祉配布分の指定ごみ袋を市内作業所へ宅配事業として委託、障がい者の工賃向上及びごみ袋引換えに係る負担軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	市内障がい者施設
事業の手段・方法 (どのように)	無料配布している福祉配布分の指定ごみ袋を市内作業所へ宅配事業として委託。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 27 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障がい者等指定ごみ袋宅配事業実施要綱

2 事業費等

区分	28年度 (決算)		29年度 (決算)		30年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29		
事業費(千円)	364		369		360		550		97.6%		
主な内訳	配布委託料		364		369		550		97.6%		
									-		
内訳	人件費(人・千円)		0.22	1,058	0.26	1,384	0.26	1,412	0.31	1,808	100.0%
	内訳	正職員	0.12	888	0.12	912	0.12	936	0.21	1,638	100.0%
		再任用短時間勤務職員		0	0.04	152	0.04	156		0	100.0%
		任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
		任期付職員(短時間勤務)		0	0.10	320	0.10	320		0	100.0%
		非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員	0.10	170		0		0	0.10	170	-		
支出合計 A		1,422		1,753		1,772		2,358		101.1%	
財源	国・府支出金	0		0		0		0		-	
	地方債									-	
	その他( )									-	
	うち受益者負担 B									-	
一般財源 C	1,422		1,753		1,772		2,358		101.1%		
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		
受益者負担率 B÷A									-		
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容											

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	障がい者の工賃向上及びごみ袋窓口引き換えに係る負担軽減。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	委託(配布)件数	件	364	369	349	400	400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				障がい者の工賃向上を目的とした事業なのに配布件数が伸びない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		窓口での交換件数が多く、宅配の利点を説明し、宅配の増加を検討する。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者の工賃向上に有効。	
現在抱える課題と対策	課 題	宅配件数が微増。
	対 策	窓口交換時に宅配の利点を説明し、宅配の増加を図り、障がい者の工賃向上を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	窓口交換時に宅配の利点を説明し、宅配の増加を図り、障がい者の工賃向上を目指す。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名	発達支援システム推進事業	財務会計上の事業名	発達支援システム推進事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2036 1	財務会計上の短縮番号	3018
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	乳幼児期から成人期まで、切れ目のない一貫した支援を提供。
事業の対象 (誰を、何を)	障がい児者とその家族
事業の手段・方法 (どのように)	つながりシートlkeda_s(イクダス)の普及・活用による池田市発達支援システムの運用・推進を行うとともに、発達障がいの早期発見支援などを実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	発達障害者支援法

2 事業費等

区分	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29	
事業費(千円)	7,947	10,609	5,574	6,056	52.5%	
主な内訳	発達障がい児支援研究委託料	7,500	10,000	5,000	5,000	50.0%
	印刷製本費	298	402	375	700	93.3%
人件費(人・千円)	0.97 4,149	0.50 2,860	0.50 2,900	0.50 2,900	100.0%	
内訳	正職員	0.40 2,960	0.30 2,280	0.30 2,340	0.30 2,340	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.20 560	0.20 580	0.20 560	0.20 560	100.0%
臨時的任用職員	0.37 629	0	0	0	-	
支出合計 A	12,096	13,469	8,474	8,956	62.9%	
財源	国・府支出金	5,000	10,000	5,000	5,000	50.0%
	地方債					-
	その他( )					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	7,096	3,469	3,474	3,956	100.1%	
一般財源比率 C÷A	58.7%	25.8%	41.0%	44.2%	159.2%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受給者負担がないため。					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	研究機関にコンサルテーションなどを委託することにより、池田市発達支援システムの構築に資することができた。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	イクダスの電子版e-lkeda_s(イーケダス)の運用・管理業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	発達支援システムの構築ツールであるイクダスの利便性を高めることにより、利用者の増加を図るとともにシステムの推進に寄与する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値	元年度
				(実績)	(実績)	(実績)	(H30)	(予定)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	lkeda_sの普及・活用	件	286	350	393	400	1,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	かおTVの活用	回	24	24	24	24	24
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	発達支援システム検討委員会の開催	回	2	1	1	2	2
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	e-lkeda_sの普及・活用	件	430	216	496	350	909
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		池田市発達支援システムの構築について、一貫した支援体制の構築はできたものと考えているが、今後もシステムの運用を推進する必要がある。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		イクダスの普及・活用は十分とはいえず、またシステムの運用面においても、引き続き大阪大学による専門的な視点からのコンサルテーションなどが必要である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、令和元年度も同内容を継続して実施し、e-lkeda_sの活用の推進を図る。	
現在抱える課題と対策	課 題	発達支援システムの構築はできたものの、今後もシステム運用を推進する必要がある。
	対 策	今後も関係機関との連携やイクダスの普及・活用を中心とした発達支援システムの運用を推進する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	イクダスの普及や啓発、検証をはじめ、就労支援までを見据えた支援システムを実現するには、専門的な見地からのアプローチは必要。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	機能訓練事業	財務会計上の事業名	機能訓練事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2036 2・3	財務会計上の短縮番号	3379
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	心身機能の低下を予防するとともに日常生活の自立を援助し、社会参加の促進や介護予防等につなげる。
事業の対象 (誰を、何を)	疾病・外傷・老化等により心身の機能が低下している市民。
事業の手段・方法 (どのように)	通所あるいは学校等の施設で心身の機能改善のための訓練・指導を実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (予算)	H30/H29
事業費(千円)		791	633	248	274	39.2%
主な内訳	報償費	499	513	153	159	29.8%
	保険料	174	137	29	0	21.2%
	消耗品費	35	79	30	35	38.0%
人件費(人・千円)		0.60 3,490	0.50 3,420	0.50 3,290	0.50 3,290	100.0%
内訳	正職員	0.40 2,960	0.40 3,040	0.40 3,120	0.40 3,120	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10 360	0.10 380	0	0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0.10 170	0	0.10 170	0.10 170	-
支出合計 A		4,281	4,053	3,538	3,564	87.3%
財源	国・府支出金	253	0			-
	地方債					-
	その他( )	180	148			0.0%
	うち受益者負担 B	180	148			0.0%
	一般財源 C	3,848	3,905	3,538	3,564	90.6%
一般財源比率 C÷A		89.9%	96.3%	100.0%	100.0%	103.8%
受益者負担率 B÷A		4.2%	3.7%			-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	65歳未満の在宅障がい者は医療保険・介護保険どちらの機能訓練対象からも外れており、これらの市民に対して機能訓練を実施する事業所はないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	28年度	29年度	30年度	目標値	元年度
				(実績)	(実績)	(実績)	(H30)	(予定)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実人員	人	31	31	27	145	30
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	延人員	人	798	750	462	3000	560
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	年間実施回数	回	307	253	181	1000	220
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				専門職の異動により事業の実施が他課へ分散している。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		事業の一部を廃止し、それに係る報償金を削減した。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	65歳以上の障がい者の機能訓練を廃止(利用者は介護保険の通所リハビリ等に移行)。	
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用者の心身機能の状態に応じて、週1回から月1回程度の訓練を実施。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし。
	対 策	
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	利用者のニーズに沿って事業を継続。	



事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名	障がい児通所支援事業	財務会計上の事業名	障がい児通所支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2036 5	財務会計上の短縮番号	3011
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がい児とその家族の生活の安定と福祉の増進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	障がい児
事業の手段・方法(どのように)	障がい児通所施設での介護等の児童福祉サービス給付費及び医療費を支給する。通所給付費等の支給決定と受給者証の交付を行い、指定障がい児通所施設へ通所することにより、療育等の支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	児童福祉法第21条の5の2

2 事業費等

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)		元年度(予算)		H30/H29
事業費(千円)	183,720	229,188	306,314		387,295		133.7%
主な内訳	障がい児通所給付費	179,064	224,071		300,992		134.3%
	肢体不自由児通所医療費	133	279		231		82.8%
	負担金	890	980		980		100.0%
人件費(人・千円)	0.66 3,801	0.59 3,009	0.62 3,311	0.62 3,311	0.62 3,311	105.1%	
内訳	正職員	0.47 3,478	0.34 2,584	0.37 2,886	0.37 2,886	108.8%	
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-	
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-	
	非常勤職員	0	0	0	0	-	
臨時的任用職員	0.19 323	0.25 425	0.25 425	0.25 425	0.25 425	100.0%	
支出合計 A	187,521	232,197	309,625		390,606		133.3%
財源	国・府支出金	136,483	170,311		226,757		133.1%
	地方債						-
	その他( )						-
	うち受益者負担 B						-
一般財源 C	51,038	61,886	82,868		103,208		133.9%
一般財源比率 C÷A	27.2%	26.7%	26.8%		26.4%		100.4%
受益者負担率 B÷A							-
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容	受給者負担については、法で定められているため。						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	受付程度の業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	申請時に聞き取り調査などの対応も必要であり、本業務のみの委託では非効率的。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	目標値(H30)	元年度(予定)
				<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	延べ給付人数	人	2,352	2,952
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	障がい児とその家族の生活の安定と福祉の増進を図るため、通所施設における必要な療育等の支援に対して給付することができた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となったか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	・支給決定するための明確な基準を設けていない(様々な複合的な要素があり困難である)。 ・利用者から通所施設の質の担保が求められている。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組(平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、令和元年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題と対策	課題	給付人数が増加する中、支給決定するための基準の検討が必要。
	対策	支給決定にかかるガイドラインの策定
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国の制度に基づく給付事業であり、利用者は年々増加している。予算(扶助費)の確保が課題である。	

事務事業評価シート(平成30年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	佐渡 俊洋
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	障がい児タイムケア事業 (臨時的人件費事業)
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2815
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	保護者の負担軽減と障がい児間の交流の輪を広げる。
事業の対象 (誰を、何を)	18歳未満の発達障がいのある子どもたち
事業の手段・方法 (どのように)	夏休み期間中の毎週木曜日に活動の場を提供。機能訓練士の指導のもと、グループ活動として全身を使った運動遊びやゲーム等を実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		28 年度 (決算)		29 年度 (決算)		30 年度 (決算)		元年度 (予算)		H30/H29
事業費(千円)		23		24		24		141		100.0%
主な 内訳	賃金	23		24		24		141		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.02	102	0.02	105	0.02	106	0.02	106	100.0%
内 訳	正職員	0.01	74	0.01	76	0.01	78	0.01	78	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.01	28	0.01	29	0.01	28	0.01	28	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		125		129		130		247		100.8%
財 源	国・府支出金	23		24		24		141		100.0%
	地方債									-
	その他( )									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	102		105		106		106		101.0%
一般財源比率 C÷A		81.6%		81.4%		81.5%		42.9%		100.2%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受給者負担がないため。								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 (コスト増加)
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	全事業
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	本事業を実施しなければ、通所施設の利用量の増加が見込まれ、それに対して通所給付費が増加するものと考えられる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	28 年度	29 年度	30 年度	目標値 (H30)	元年度 (予定)
				(実績)	(実績)	(実績)		
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	15	17	11	17	17
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	アンケート調査(満足度)	%	100	100	100	100	100
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				保護者の負担軽減と障がい児間の交流の輪を広げるといった目的を果たし、実施後に行ったアンケートでも満足度は高かった。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		元々は時限的(24～26年度)な実施事業であったが、参加者の満足度も高く、事業費も少額であることから継続して実施。ただし、実施方法については、指導体制も含め、改善の余地はあるものと考えられる。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成26年度～平成30年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
令和元年度の取組 (平成30年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	元々は時限的な実施事業であったが、参加者の満足度も高く、事業費も少額であることから継続して実施。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	異動などに伴い、作業療法士等の専門職による指導体制の確保が難しい。
	対 策	部局の枠を越えて連携することにより、事業を継続させる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(令和2年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	夏休み期間に運動遊びなどを通じて、障がい児の活動の場を提供するサービスで、保護者の要望も根強い。	